



/P

ボランティア^カだより

v á e p q n h ± ^ a p p x i - | w { q " . . . , w M }
 0 Ä t i € \ Ö t x P > Z ö ' i Ö è i Ä ' " Æ ^ > m n Z O M
 † b ð M m † p < S i > p e q M O ¥ M > š " q q < t i - " •
 ' T Z Æ ' w ° m q s o o M † b ð
 x P • w Z ö t x i | Ø ä i Ä ù ž ' j c O O c O c O ä µ w q c e N ö Ø ä
 i Ä ù ž è w M ' t] — > M h i M o M † b ð

Ô " w < ú ^ á ^ æ ç @ £ q Ø ä i Ä ÿ ž w a ž à ^ æ
 r æ s i < @ \ • U \ s æ i z U æ y • < ú ^ á , - q \$ Á l o V h q
 M O < ú ^ æ { @ t x ~ z ú t x ò - ® Ö U K " w x S T [^ † - q
 — \$ M , % t i > > < ' M † ` h {

^ • n ^ À t p † X Å å ° i

~] w ^ s ^ æ

M † b ð
 " Ø ä i Ä ù ž w ^ s ^ æ t ' ó o s Q , ' o
 > Z ö ' i ! , p O è i Ä > s Z o < ^
 á p ÿ @ " " ð € \ Ö Z ö Ä Å x ° .
 M ' T ' i S ± w S ? é U / d ' • † b ð
 p • x - D i Ö è i Ä > ! Z ' • h

• Ü w ù H V > ^ ó o M h i M o M † b ð
 Ä " r i á p x ÿ @ " " . ý Ä Ü ° á " "
 \$ ^ a f Ü • ' T ' i - D > " Ö ° " " . ý t
 ó h ù H V ð ^ • n ^ À t Ü Ç \$ É • è t
 á w O è i Ä x i ç + C » w \ • > -

平成二十年度 ボランティア連絡協議会総会

六月九日、宮津市福祉センターで宮津市ボランティア連絡協議会総会が開催されました。今年には役員改選があり、五月に開催の幹事会で選出された新役員が紹介され、承認されました。岩本前会長からは、「四年間、皆さんに支えていただきありがとうございます」とお言葉をいただきました。新役員のもと、今後ボランティア活動がますます推進していくものと期待をしています」との挨拶がありました。

総会第二部では、京丹後市社会福祉協議会の坪倉耐恵さんが「認知症のホンマのところ」と題し講演。認知症についての正しい知識や、具体例を挙げてさまざまな場面への対応の仕方などをお話されました。施設や地域など、認知症の方をサポートするボランティアを求める声は年々高まっており、今後のボランティア活動の展開につながる講演となりました。



新会長挨拶



会長 河原 紀代子

この度、宮津市ボランティア連絡協議会長にと指名を受け、私のような者にそんな大役が務まるとは思えず辞退したものの強い要請によりお引き受けすることになりました。

何分不慣れな者ですので、ご迷惑をお掛けすることが多いと存じますが、役員・会員の皆様や、社協の職員の方にご指導いただき、務めさせていただきたいと思っております。どうかご協力ご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

平成20年度 新役員

(敬称略)

会長	河原 紀代子
副会長	大松 進
会 計	片 尾 百りこ
監 事	山 添 晶子
	池 上 前 アキ子
	田 衛

ふれあいサロン活動スタッフ研修会

平成二十年七月十日

高齢者等見守り活動の一環として、地域でふれあいサロン活動を実施しているスタッフ等を対象に、「認知症の理解」と題し、社団法人認知症の人と家族の会京都府支部代表の荒牧敦子さんを講師としてお願いし、サロン活動や日常生活においての見守り活動や助け合い意識の向上を目的に研修会を開催しました。

内容として、基礎的な知識や予防、接し方、長年の体験を



もとにお話いただき、「認知症の人は毎日不安な気持ちで生活をしている」、「認知症の人を変えることはできない。介護する人が変わらなれないいけない」など、介護する人や地域で見守る人が理解する気持ちを持つことの大切さを教わった研修会でした。



本紙の作成には共同募金配分金も一部使っています。



阿蘇の子は、みんな友達

今年で十七回目となる阿蘇子ども交流会が六月十日、与謝の海養護学校で開催されました。この交流会は、昭和五十年に与謝の海養護学校が設立記念に秋祭りをした時、地元の小学校を招いたことがきっかけとなり、平成四年から学校行事として、与謝の海養護学校の小学部と岩滝・府中・吉津小学校の四年生が集まり、交流を続けられました。

この子どもたちはシーツバレ
ー・トランポリン・輪投げ・ボ



リング・魚釣りなど、それぞれの小学校の生徒が段ボールやペットボトルを利用して作ったゲームを班に分かれて楽しみました。

交流会を通して、初めて顔を合わせた子どもたちが、手をつないで一緒にゲームを楽しんだり、校舎の中を協力し合って移動する姿が見られました。

閉会式では「たくさんの人と友達になれてよかったです。またみんなに会いたいです。会えたらうれしいです」という感想が話され、交流会は阿蘇の子どもたちの輪をより一層広げるものとなりました。

平成20年度 社協会費納入のお礼

日頃は、社会福祉協議会の運営に格別のご理解とご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、社協事業の主要な財源となります会費をお願いしましたところ、市民の皆さんには自治会を通じ普通会費の納入をお世話になりありがとうございました。また社協にご理解とご支援をいただいております自治会長、民生児童委員（OBを含む）、支会長の皆さんには賛助会費を、また会社、銀行、病院等企業の

皆さんには、特別会費をお世話になりました。今後も市民の皆さんの笑顔が見える明るい宮津を目指し、職員一同がんばりますので、ご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。



ホームページ開設しました！



社会福祉法人
宮津市社会福祉協議会

[宮津市社協とは](#)
[会費について](#)
[組織図](#)
[お問合せ](#)
[アクセス地図](#)



今後も内容の充実を図ってまいりますので、よろしくお願いいたします。

<http://www.kyoshakyo.or.jp/miyazu/>

登録サロングループ紹介 (No.2)

たらちねクラブ (中部・宮本)

平成十五

年六月に

「町内の皆

様へ」と呼

びかけ、サ

ロン活動を

始めました。

その年の十

一月からは、

「母」を意

味する枕詞

から「たら

ちねクラブ」と名を改め今日に至

っております。基本は月一回の開

催、参加費は今のところ二〇〇円

で、誰でも参加してもらえます。

小さな子どもさんを連れただお母さ

んたちの交流の場にもなりました。

昼食は注文したお弁当にボラン

ティアの方たちの手作りで一品添

えて楽しいおしゃべりと共にいた

できます。楽しみはやはり、おし

やべりが中心となりますが、時に

は、地区の方によるアコーディオ

ンの演奏で、懐かしい歌やわらべ

うたなどを歌ったり、また、お点

前をいただいたりして、十時〜三

時までの楽しいひと時を過ごして

います。 細見 登喜子



ええもん会 (金屋谷)

「ええもん会が長く続きますよ

うに」「おりひめさま」「ひこぼし

さま」今年も大きな七夕笹かざり

が、会館の軒で、風に揺れていま

す。「ええもん会」は、六年目に

入ります。延べで一六九回の活動

日を終えたところです。社協さん

の補助金でまかなっています。ど

んなことも皆で相談し、励まし合

つて、ほっと灯のともるようなそ

んなサロンを願いつつ続けてきま

した。オープニングは「幸せのワ

ルツ」「宮津市歌」をカラオケで

歌います。交通安全教室、悪徳商

法の被害に遭わないために等、ゴ

ミの分別の仕方、血圧測定、元氣

体操など専門の方に習っています。

災害に備えて、「お守り頭巾」も

作っています。 白鳥 堯子



はまのこナーサリー (由良)

由良の子ども部屋



平成十三年に未就園児を持つ母

親たちの力を合わせてできたサロ

ンです。毎週木曜日の十時から十

二時頃、港の児童公園や由良の里

センターで活動しています。

遠足の季節になるとみんなで計

画して少し遠くの公園へお弁当を

持って行ったり、夏は目の前の海

で浜遊びをしたり、時にはヨガ教

室を開きみんなでリラックス。

子どもたちが友達と走り回る中、

親たちはママ友と話に夢中になっ

たりして、自分たちで活動してい

るサロンですからゆつたりと、楽

しく、自由なサロンであつたらいい

んじゃないかなと思っています。

升田 優子

ふれあいいきいきサロン (江尻)

昨年三月、民生児童委員協力

者・自治会長・老人会長のご協力

により地区の誰もが参加できるサ

ロンを開設し、毎月第三土曜日に

活動しています。スタッフは主に

民生児童委員の協力者と、活動の

都度ご協力をお願いしお世話いた

だっている方々です。

活動内容は各種の手芸を行って

います。地区内には、コースタ

ー・犬・ちぎり絵・根付・折り紙

など教えて下さる方が次から次へ

とおられ、その人達のお陰で楽し

い作品がたくさんできました。

その作品は秋の地区文化展で披

露し好評を得ております。

また、

常設の卓

球台で活

発に運動

したり、

社協貸し

出しのゲ

ームに盛

り上がり

楽しいサ

ロン活動

を毎回楽しんでおります。



齋藤 正剛